

CT装置新規入替

AIカメラ搭載 | 金属アーチファクト低減 | 冠動脈CT画像処理

AI技術搭載

AIを搭載したカメラを寝台の頭上に設置したことで、患者様が寝台に横になるだけで撮影可能な位置まで自動で移動します。この機能により、患者様に触れることなく適正にポジショニングすることが可能となりました。

金属アーチファクト低減

従来のCT装置では評価が難しかった、体内に挿入されたボルト、人工関節、ステントなどの周辺構造物を、アーチファクトを低減することにより評価することが可能となりました。

冠動脈CT画像処理

今回のCT装置入替に伴い、心電同期モニターを更新し、画像処理用のワークステーションのバージョンアップも行ないました。これらの周辺機器更新により従来よりもより精度の高い検査が可能となりました。

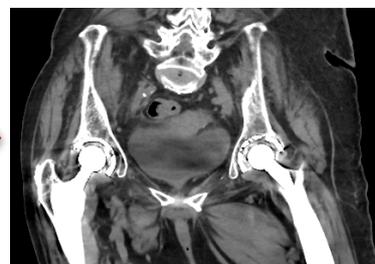


2020年11月25日より稼働中

金属アーチファクト低減



従来CT



新規CT

新しいCT装置の導入と周辺機器の更新により、今まで以上に安全で精度の高い検査が可能となりました。

今後も質の高い医療を提供できるよう努めてまいります。

取手北相馬保健医療センター医師会病院

放射線科

